

広島県都市計画審議会 第5回都市政策部会の議事概要について

本県における、都市計画制度の運用の基本的な考え方を示す、広島県都市計画制度運用方針の見直しにあたり専門的な検討を行うため、令和元年6月13日（木）に開催した「広島県都市計画審議会 第5回都市政策部会」の議事概要は次のとおりです。

1 広島県都市計画審議会 第5回都市政策部会の概要

議論の内容：第4回都市政策部会で議論した「具体の制度運用方策（Ⅲ．活力を生み出す都市，Ⅳ．魅力あふれる都市，Ⅴ．住民主体のまちづくりが進む都市）」、及び「広島県都市計画制度運用方針改訂版（素案）」の修正案

2 委員からの主な意見

- ・ エリアマネジメントに取り組む方々に対して、資金調達の方法をわかりやすく伝えるため、先行する具体的事例を入れてはどうか。
- ・ 各地域で、市町や地域住民が連携して、エリアの将来像やまちづくりのコンセプトを定めるとともに、市町は都市計画マスタープラン等に位置付けることで、取組みを共有し、その達成を担保してあげることができないか。
- ・ 社会が人口増から人口減となり、都市計画がこれまでの土地利用追従型から大きく変化するという基本的な動きや、官民連携や公的不動産の有効活用、施設マネジメントの民間活用など、まちづくりの方向性を入れてはどうか。